

女性防災リーダー養成のための講座実施事業【千葉県】

| | |
|------|--------|
| 総事業費 | 111 千円 |
| 交付金額 | 55 千円 |

地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
- ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある(M字カーブ)。
- ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。

これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍できる環境づくりが必要である。

事業の特徴

「防災における男女共同参画」に焦点を当て、災害時の女性の悩みや困りごとを予防、解消する取り組みを学び、災害時、地域での女性の活躍を促進する講座とする。

事業の効果

地域の防災力の向上が図られるとともに、今後のロールモデルを育成し、女性活躍の促進が図られる。

目標 あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業目標：オンライン視聴回数 300回以上

目的・目標

男女共同参画を推進するため、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催するとともに、発信力強化を図る。

目標 あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業目標：オンライン視聴回数 300回以上

実績 あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり
事業実績：オンライン視聴回数 122回

連携団体

特定非営利活動法人首都圏防災士連絡会
千葉県防災政策課

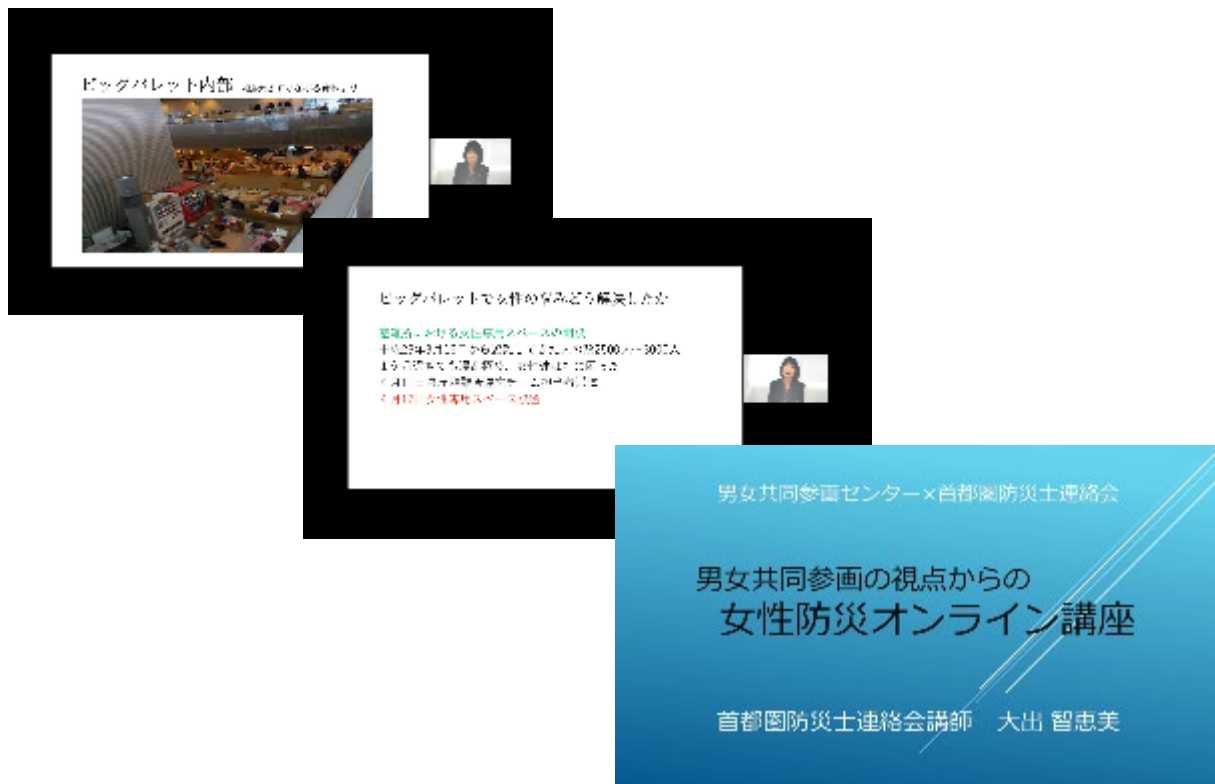
今後の課題

更なる県民ニーズの分析・把握に努めるとともに、継続して当センターの周知を行い、より多くの参加者を募る。

「男女共同参画の視点からの女性防災オンライン講座」を開催(3月1日～5月31日)

男女共同参画の視点を入れることで地域の防災力の向上と防災分野での女性の活躍を促進させるため、首都圏防災士連絡会及び当県防災部局と連携し、オンライン講座を実施した。

- (1) 主催 千葉県
- (2) 会場 Zoomによるオンライン開催
- (3) 内容 講座「災害時、誰一人とり残さないためにはどうしたら良いのか」
＜講師＞大出 智恵美(特定非営利活動法人 首都圏防災士連絡会)



千葉県男女共同参画センター×首都圏防災士連絡会
男女共同参画の視点からの
**女性防災
オンライン講座**
(要申込)

防災

災害時、
誰一人とり残さない
ためには
どうしたら良いのか

おいで ちえみ
講師:大出智恵美

- ・特定非営利活動法人首都圏防災士連絡会講師
- ・千葉県防災士連絡会ベトナム支部会長
- ・千葉県災害対策コーディネーター
- ・横浜大学さすけなふるファシリテーター
- ・特定非営利活動法人ベトナム災害危機管理士会
東日本支部長

視聴無料

※ご視聴方法等の詳細は裏面をご覧ください。